

献血ができる基準

献血基準 1 採血基準の主なもの

採血基準を満たした方は献血をすることができます。これは、献血者の健康を保護するために設定されています。

		若年層の献血入門 /	特に必要とされている献血 /	
項目	献血の種類	200mL献血 (全血献血)	400mL献血 (全血献血)	成分献血 (血しょう・血小板)
	男性	年齢	16歳～69歳	17歳～69歳
	体重	45kg以上	50kg以上	45kg以上
女性	年齢	16歳～69歳	18歳～69歳	18歳～69歳
	体重	40kg以上	50kg以上	40kg以上

※65歳以上の献血については、献血される方の健康を考え、60～64歳の間に献血経験がある方に限ります。
※女性の血小板献血については、54歳までとなります。

※65歳以上の献血については、献血される方の健康を考え、60～64歳の間に献血の経験がある方に限ります。



当日、血圧・コレステロール・痛風のお薬を服薬されていても献血可能です。

服薬されている方は、お薬手帳をご持参ください。

献血基準 2 献血をご遠慮いただく場合

採血基準のほかにも、献血者と輸血を受ける患者さんの安全を考慮し、献血をご遠慮いただく条件があります。

薬を飲んでいる

病気や薬の種類によって、献血をご遠慮いただくことがあります。

予防接種を受けた

予防接種の種類によって異なりますが、**一定期間**献血をご遠慮いただいています。

歯科治療を受けた

3日以内に出血を伴う歯科治療を受けた方は、献血をご遠慮いただいています。

海外に行った

帰国当日から**4週間**以内は、献血をご遠慮いただいています。また、特定の時期に一定期間イギリスなどへの海外渡航歴がある方は、献血をご遠慮いただいています。

*病気や薬の種類、予防接種の種類などについてはセンターにご相談ください。
◆このほか、特定の病気にかかったことのある方や一定期間内にピアスの穴をあけた方など、献血いただけない場合もございます。
○ご不明な点は、血液センターまでお問い合わせください。☎ TEL:086-255-1211
○本社ホームページの「献血をご遠慮いただく場合」には、より詳しい内容が載っていますのでご確認ください。⇒



※ご注意ください※
糖尿病の治療で服薬中の場合及び血液をサラサラにするお薬を服薬中の方は献血をご遠慮いただいております。

※※ 当日までのお願い ※※

- ◎前日の睡眠時間は最低 4時間以上 お願いします。(体調を整えて下さい)
 - ◎3日以内に出血を伴う歯科治療(歯石除去等含む)がある方は献血がお願いできません。また、口内炎のある方についても献血がお願いできない場合があります。
 - ◎4週間以内に海外から帰国(入国)した方は献血のお願いができません。また、過去の滞在歴により献血のお願いができません。
- ※主な概要のみお知らせしています。(詳細は当日の間診等にてお問い合わせください。)

※※ 以下に該当される方は「献血」をご遠慮いただいております ※※

- ◎新型コロナウイルス感染症と診断された、または新型コロナウイルス検査(PCR または抗原検査)で陽性になったことがあり症状軽快から(無症状の場合は陽性となった検査の検体採取日から)2週間以内の方
- ◎発熱及び咳・呼吸困難などの急性の呼吸器症状を含む新型コロナウイルス感染症が疑われる症状出現から2週間以内の方及び症状軽快から3日以内の方
- ◎同居されている方が新型コロナウイルス感染者に該当し、発症日から1週間以内の方